

変わりゆく 図書館

大阪狭山市立図書館
大阪狭山市今熊一丁目106 ☎ 072(366)0071
http://www4.city.osakasayama.osaka.jp

「秋の日の図書館のノートとインクの匂い...」ペギー葉山が歌った『学生時代』に象徴される図書館のイメージが、がらりと変わろうとしています。「静かに本を読む」場所から「情報を求め人と交流する」場所へと変化し始めた新しい図書館時代の動きを大阪狭山市立図書館の館長住本和美さんに聞きました。



館長 住本和美さん

インターネットやデジタルメディアによる活字の世界が広がってくる中で、今図書館の役割や環境が変わりつつあるのは確かです。私どもでも従来の図書館機能を充実させると共に、次のような取り組みを行っています。

図書館を子育てと親子交流の場に

「ここでは親子を対象に「おはなし会」を一週間に3回、月間12回開いています。この数は府内でも多いのですが、毎回当館のスタッフと市内のボランティアの団体と協働でスケジューリングを組み、絵本の読み聞かせや、紙芝居、手遊び等を行っています。毎回出席の固定ファンがいる程人気があります。又「おはなし

会」の後は参加したママさん達の子育て情報の交換の場としても役だっています。」と館長。
この「おはなしの部屋」は、壁面が紙芝居の絵で埋め尽くされていて、大人も子どもも物語の世界に入り込んだような気分になれるスペース。大人だけでも本を借りるついでに参加してみても...。
隣接する児童書の空間は、大人のコーナーと離れているので、赤ちゃん連れでも気兼ねなく何時間も過ごせる。

大阪狭山市「ブックスタート事業」と連携

大阪狭山市に住む新米ママに好評なのがブックスタート事業といわれているもの。赤ちゃんが必ず受ける保健センターでの4か月健診の時に、一番最初に絵本と触れる機会を市からプレゼントするというものなのだが、図書館では、さらにそのフォローアップとして、赤ちゃんが10か月になった時点でも希望者には絵本の読み聞かせと絵本のプレゼントを実施している。
「事前に希望日を申し込んでいただくので、絵本の読み聞かせはほぼマンツーマンという環境です。これがとても好評で、赤

ちゃんと一緒に図書館に通うことや、本に親しむ習慣が出来るきっかけにもなっています」

図書館スタッフが新しい発見のお手伝いを

「資料の探し方や調べものについて困ったらスタッフに気軽に聞いてみてください。利用者さんとのやり取りで、知りたいものをほり上げて、探し物のお手伝いをします。図書館に来たからには新しい発見をして帰ってもらいたいと思っています」
珍しい植物の育て方から郷土史や語学の分野まで多岐にわたる質問に対応する。そこから、興味の幅も広がって思いがけない本に巡り合えることもあるようだ。

ブックリスト「本の虫」

高校生以下を対象に図書館の児童担当スタッフが一年がけで多くの本を読み込んで作り上げたブックリスト「本の虫」は生徒たちが自分の読みたい本を探すのに良い手助けをするリストだ。
低学年向け、高学年向け、中高生向けとそれぞれ作られているが、あまりそれにとらわれず自分の読みたいものを探し出すことが大切。



6月には南河内地域では初導入の図書消毒機「ハッピークリーン」が設置された。「殺菌だけでなく細かいほこりまで取り除かれるので、気持ちよく本が手にできるようになりました。どんどん利用してください」

たった30秒の紫外線照射で4冊の本が同時に99%の殺菌と消臭ができる優れたもの。一度利用したら必ずリピートするというほど好評だという。潔癖症とまではいかなくても、借りた本はカバーをしないと嫌だとか、汚れているようで抵抗を感じていた人にとっては朗報だ。



南河内で初導入！本の消毒機

図書館長のオススメ

守り人シリーズ(全10巻)
上橋菜穂子
長編をゆっくり読んでみようという人に...。精霊の守り人、闇の守り人、夢の守り人など。児童書ではあるが大人も子どもも楽しめる迫力ある冒険ファンタジー。

新源氏物語
田辺聖子
しっかりとした読み応えのあるものを...。日本の古典文学に挑戦してみるのもおすすめ。

銀河英雄伝説
田中芳樹
SF好きな人に...。銀河系を舞台に、2人の主人公を中心に描かれるスペースオペラの大作です。

いちえふ
福島第一原子力発電所労働記
電田一人
本を読みなれていない人に...。福島第一原発作業員が描く渾身の原発ルポルタージュ漫画は、手にすればリアルに深く感じるものがあるはず。

でんしゃのつって
とよたかずひこ
小さな子ども向けに...。こんな一日があればうれしい、そんな絵本。

